

社協 おうたき

第

64

号

平成29年 7月15日発行

社会福祉法人
王滝村社会福祉協議会

〒397-0201

長野県木曾郡王滝村2830-1

TEL 0264 (48)2008

FAX 0264(48)3033

笑顔で健康が いちばん!



平成28年度事業報告・・・2～4p

平成28年度収支決算・・・5～6p

役員改選が行われました・・・7p

いつまでも元気で長生き!

高齢になっても、介護が必要になっても・・・、ひとりひとりが尊重され、誰もが役割や生きがいをもって輝き、住み慣れた地域で暮らし続けられる地域づくりを願って・・・。

(元気づくり教室とごたくらぶの

みなさんが交流会 H28.12)

平成28年度おもな事業の報告

みんなが林鉄に乗ったよ！
どんぐり広場のパパさん交流会では、家族で森林鉄道に乗車体験。



小学生が交流会をプロデュース
デイサービスでは小学校3、4年生が一年を通してお年寄りと交流。子どもたちがゲームなどを工夫して考え交流会を企画しました。



◇地域福祉活動

ボランティア・福祉啓発

1. ボランティアの育成・支援
登録ボランティア 14メニュー 80名
ボランティア講座 2回開催 参加者51名
その他、ボランティア新年交流会や、お楽しみ弁当つくり隊勉強会などを実施。
2. 第27回福祉・健康の集い（社会福祉大会）
『みんなが主役！ 見つけよう、あなたの「出番」』
9月4日 参加者230名
3. 福祉教育
小中学生夏休みボランティア体験
体験 5メニュー 参加者70名
福祉講座&体験教室 1回開催 参加者3名
その他、デイサービスなどの諸事業での子どもたちとお年寄りの交流会などを実施。

支え合い活動の促進

地区サロンと情報交換会

- 7月6日 二子持・鞍馬・崩越地区サロン 参加者7名
健康教室、サービス紹介他（福祉健康課共催）
- 10月26日 上条地区サロン 参加者11名
出張介護教室、福祉懇談会他

◇地域福祉サービス



	実施回数	利用者	延利用回数(前年度比)
1 どんぐり広場	12回	9組12名	99回 (+38回)
2 ミニ児童館	243日	26名	305回 (△35回)
3 ふれあい元気づくり教室	12回	25名	175回 (△37名)
4 お楽しみ弁当	14回	47名	483回 (△108回)
5 ごたくらび	12回	14名	72回 (△12名)
6 会食会	1回	69名	- (△3名)
7 障がい者希望の旅	1回	8名	- (±0名)
8 障がい者交流会	1回	12名	- (+1名)
9 金銭管理・財産保全サービス	- 日	- 名	- 回 (- 回)

☆多様な福祉課題や支援のニーズへの対応

暮らし資金貸付事業では新規に2件の貸付けを行ない、さまざまな新たな生活課題も垣間見られました。ひとり暮らし世帯や認知症の方の支援のあり方も含め、多様化し個別化する支援のニーズに如何に対応できるかが今後の課題となっています。

☆住民参加による福祉サービスの充実

国の社会保障制度の見直しでは、地域で必要なサービスを住民参加で考える新たな体制づくりが求められています。人口減少や高齢化等の現状の中で、福祉サービスの充実のために、今まで以上に地域の皆様のご意見やご協力が必要になっています。



◇生活資金貸付事業

貸付件数/残高 3件 (640,000円)

☆新規貸付 2件 ☆償還終了 - 件



◇介護予防・生活支援事業

☆移送サービスの 利用者が増加

外出支援サービスでは、80歳以上で家族の支援が困難な日中独居の方も村内の送迎を利用できるよう対象者を拡大。月平均+9～10人（前年度比110%）と利用者が増加し、一日平均5～6名の方にご利用いただいています。

☆新たな体制づくりの 諸事業がスタート

介護保険制度の見直しに伴い、平成28年4月より、新たに生活支援ネットワーク事業と認知症安心ネットワーク事業を開始。国の社会保障制度でカバーできないサービスを補い、地域で必要な支援を住民参加でともに考え、地域で支え合う新たな取り組みがスタートしました。

	実施回数 (日数)	利用者	延利用回数(前年度比)
1 いきいきサロン	12回	13名	120回 (+12回)
2 配食サービス	486回	23名	3,682回 (△401回)
3 生活支援訪問サービス	147日	24名	244回 (△45回)
① 介護予防ホームヘルプ	-	2名	28回 (△57回)
② 生活支援ホームヘルプ	-	22名	216回 (+12回)
4 介護教室	5回	39名	49回 (△27回)
5 介護者リフレッシュ	4回	17名	31回 (△7回)
6 外出支援サービス	230日	46名	1,251回 (+113回)
7 ひとり暮らしよらまい会	4回	26名	65回 (△12回)
8 心配ごと相談所	15回	-	13回 (+4回)

◇生活支援ハウス運営事業

入居者5世帯6名（365日 24時間営業）
☆新規入居 1世帯（1名） ☆退所 2世帯（2名）



なつかしい三浦ダムへ遠足

ひとり暮らしよらまい会で滝越方面へ遠足。若かりし時代の仕事や家族との思い出話に花が咲きました。



共同制作もたのしみ！
いきいきサロンでお花紙を使った壁掛けづくり。昨年は郡の高齢者作品展にも出品してみました。



男性もがんばってます
年に2回の介護者家族会。男性の先輩介護者を交え、日頃の介護の苦労や思いをお話しいただきました。



竹細工にチャレンジ！

ごたくらぶでいいちゃんたちが竹を使った花器づくり。いくらで売れるか？と出来ばえに満足な様子でした。

～平成28年度監査意見よい①～

◇制度改正への対応とサービスの利便性向上

介護保険制度の改正により軽度者の給付が見直され、体制づくり等の新たな事業もスタートしたが、新たな国の制度は利用者にとって分かりにくい面も多い。要支援認定者へのフォローも含め、利用者にとってより利用しやすいサービスの提供に努められたい。



クラウンキャンプがやって来た！
デイサービスの出張公演では、園児
や家族も一緒にふれあいタイム。



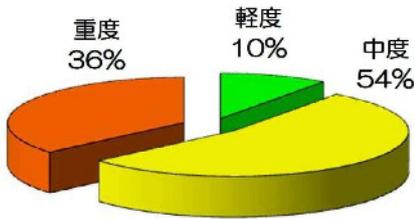
◇介護保険(障害福祉)サービス

	営業日	利用者	延利用回数
1 居宅介護支援事業	243日	40名 ◎新規13名	361回
2 通所介護(デイサービス)	257日	28名 ◎新規 9名	2,959回
3 訪問介護(ホームヘルプ)	309日	19名 ◎新規 7名	2,268回
4 障がい者ホームヘルプ	309日	1名 ◎新規 -名	503回
移動支援サービス		1名	53回

<居宅介護支援事業>

介護状態別ケアプラン作成状況(延件数)

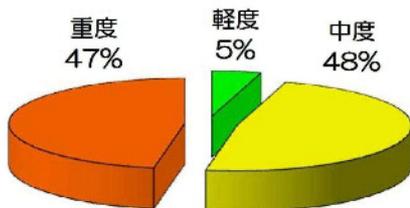
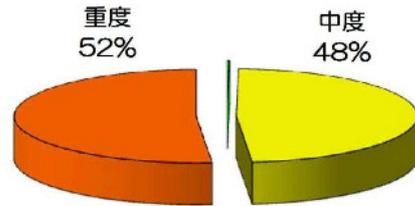
	28年度	27年度	増減
軽度	36件	55件	△19件
中度	194件	173件	+21件
重度	131件	79件	+52件
合計	361件	307件	+54件



<デイサービス>

介護状態別利用状況(延人数) ◎1日平均利用者 11.5人

	28年度	27年度	増減
軽度	6人	0人	+6人
中度	1,432人	1,526人	△94人
重度	1,521人	1,297人	+224人
合計	2,959人	2,823人	+136人



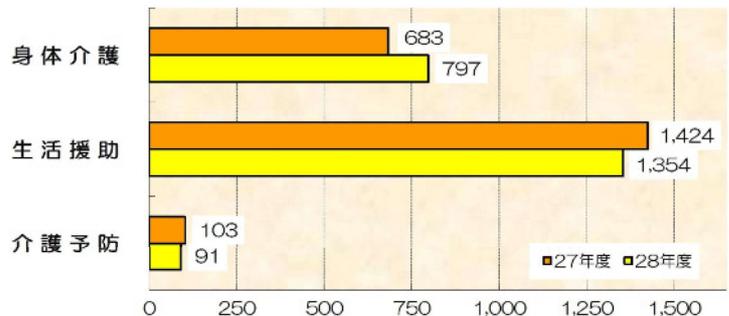
<ホームヘルプサービス>

介護状態別利用状況(延回数)

	28年度	27年度	増減
軽度	102回	117回	△15回
中度	1,096回	1,328回	△232回
重度	1,070回	581回	+489回
合計	2,268回	2,026回	+242回

◎延訪問時間 2,242H(前年度比+32H)

※1回当たり訪問時間(平均) 59分(前年度比 91%)



☆介護サービスの利用状況が回復

平成28年度は各事業ともに介護サービスの利用者が増加。サービス計画を立てた新規利用者は13名と大幅に増加し、介護度別には、要介護3以上の重度の方の増加が見られました。デイサービスでは月平均+11人(前年度比105%)、ホームヘルプでは月平均+20回(前年度比112%)と利用状況が回復しました。

☆地域に開かれたデイサービス運営

平成28年4月より、通所介護事業が地域密着型サービスとして再スタート。地域に開かれた事業運営を目指し、新たに年2回の運営推進会議の開催やデイサービス便りの発行、小学生との交流会をはじめ地域との交流事業を推進しました。

<障がい者ホームヘルプ> ※移動支援含む

	28年度	27年度	増減
◎延訪問回数	556回	547回	+9回
◎延訪問時間	506.0H	537.5H	△31.5H

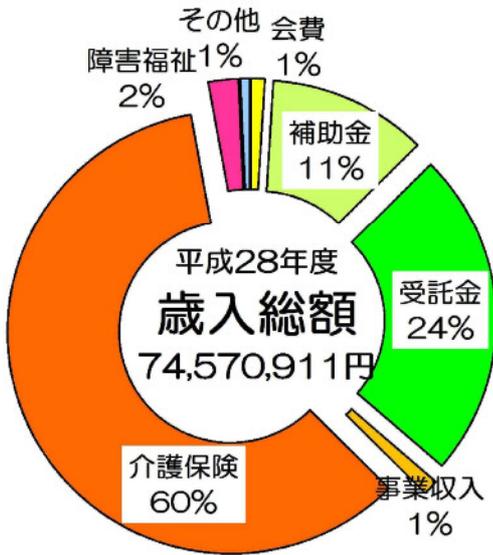
平成28年度一般会計決算

“歳出抑制により収支状況を改善”

歳入合計 74,570,911円
 歳出合計 74,859,568円
 差引残高 △288,657円

歳入

(単位：円)

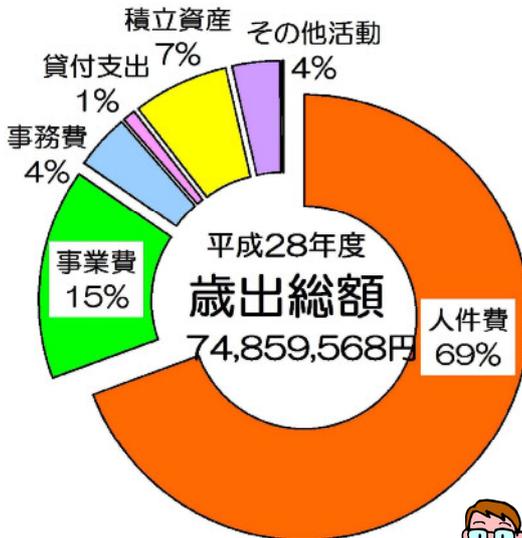


	決算額	前年度決算額	増減
1 会費	729,000	844,000	△115,000
2 補助金	8,573,008	15,522,996	△6,949,988
3 受託金	17,803,371	9,979,392	7,823,979
4 貸付事業収入	200,000	60,000	140,000
5 事業収入	830,850	873,250	△42,400
6 介護保険事業収入	44,500,036	40,887,369	3,612,667
7 障害サービス収入	1,610,240	1,720,960	△110,720
8 施設整備等補助金	0	1,060,000	△1,060,000
9 基金・積立金取崩	432	2,315,586	△2,315,154
10 前期繰越金	200,000	200,000	0
11 その他	123,974	187,309	△63,335
合計	74,570,911	73,650,862	920,049

※ 「補助金」は共同募金配分金収入(569,008円)を含む。
 「事業収入」は介護保険事業、受託事業以外の利用料等の収入。
 ※ 積立資産の組換えに伴う積立資産取崩収入(7,785,926円)を除く。
 ※ 退職給付引当資産返還金収入を除く。

歳出

(単位：円)



	決算額	前年度決算額	増減
1 人件費	51,931,678	53,948,134	△2,016,456
2 事業費	11,449,780	12,011,229	△561,449
3 事務費	2,979,962	3,043,964	△64,002
4 貸付支出	700,000	200,000	500,000
5 固定資産取得支出	0	1,422,000	△1,422,000
6 その他の活動支出	2,572,595	2,848,446	△275,851
7 基金・積立金積立	5,168,553	50,089	5,118,464
8 その他	57,000	67,000	△10,000
合計	74,859,568	73,590,862	1,268,706

※ 「その他の活動支出」は退職給付引当資産等の支出。
 ※ 積立資産の組換えに伴う積立資産積立支出を除く。
 ※ 退職給付引当資産返還金収入に対応する、退職給付支出及び雑支出を除く。

～平成28年度監査意見②～

◇収支のバランスへの配慮と計画的な体制整備

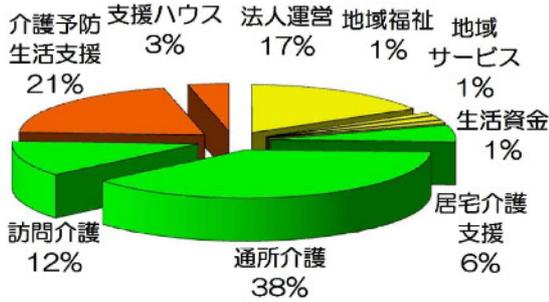
今後とも持続的に利用者のニーズに応じることができるよう、収支のバランスに留意しながら、将来的な福祉人材の確保にも留意した事業経営に努められたい。



体制の整備と収支のバランスへの配慮が大きな課題となっております。

平成28年度決算では、経費抑制と事業収入の増加により収支状況の改善が見られ、運営補填のための積立金からの取崩しは行いませんでした。歳出面では、人員体制の未補充等により人件費が前年度比△4%となるなど、積立金支出を除く歳出総額は、前年度比△三八五万円(△5%)の減額となりました。歳入面では、生活支援ネットワーク事業等の新規事業の受託により財源構成及び事業費構成が大きく変動し、介護予防・日常生活支援事業の割合が全体の四分の一となりました。また介護保険収入が前年度比三六一万円(+9%)と回復しましたが、ピーク時と比べると△八五〇万円程度の水準にあり、適切な人員体制の整備と収支のバランスへの配慮が大きな課題となっております。

事業別歳出決算額の内訳 (単位：円)



= 各サービス区分のおもな事業 =

◇地域福祉推進事業 * 計6事業

①地域福祉推進事業 ②ボランティアの育成・支援
③福祉教育の推進 ④調査広報事業 ⑤社会福祉大会
⑥福祉活動の促進・支援等

◇地域福祉サービス * 計7事業

①どんぐり広場/ミニ児童館 ②会食会他 ③ふれあい元気づくり教室 ④お楽しみ弁当 ⑤ごたくらぶ
⑥障がい者希望の旅 ⑦障がい者の交流促進等
☆ 上記事業の内、利用者の皆さまの利用料等
計354,900円 (対事業費 49%)

◇介護予防・生活支援事業 計9事業

①いきいきサロン ②配食サービス ③生活支援訪問サービス
④介護教室 ⑤介護者リフレッシュ事業 ⑥外出支援サービス
⑦心配ごと相談所
☆ 上記事業の内、利用者の皆さまの利用料等
計1,799,400円 (対事業費 76%)

⑧生活支援ネット事業 ⑨認知症安心ネット事業

※「*」の事業の内、計11事業に会員の皆さまの年会費を充当しています。「◎」の事業は、共同募金配分金事業です。(計6事業)

拠点/サービス区分	決算額	前年度決算額	増減
1 法人・地域福祉活動	15,055,187	18,298,034	△3,242,847
1 法人運営事業	12,496,847	10,977,190	1,519,657
2 地域福祉推進事業	774,835	6,034,701	△5,259,866
3 地域福祉サービス	1,043,061	1,044,814	△1,753
4 生活資金貸付事業	740,444	241,329	499,115
2 介護保険サービス	41,722,810	45,046,726	△3,323,916
1 居宅介護支援事業	4,165,867	3,889,635	276,232
2 通所介護事業	28,597,476	28,727,847	△130,371
3 訪問介護事業	8,959,467	12,429,244	△3,469,777
3 介護予防・日常生活支援事業 (受託事業)	18,081,571	10,246,192	7,835,379
1 介護予防・生活支援事業	15,414,687	7,569,208	7,845,479
2 生活支援ハウス運営事業	2,666,884	2,676,984	△10,100
合計	84,859,568	73,590,952	1,268,616

※ 法人運営事業は基金組入額(21,080円)及び法人安定化積立金(3,304,668円)を含む。介護保険サービスは固定資産減価償却積立金(1,842,793円)を含む。

介護保険事業の収支

(単位：円)



	居宅介護支援	通所介護	訪問介護	合計
歳出決算額 a	3,000,574	27,919,976	8,959,467	39,880,017
介護保険収入他 b	4,570,720	31,772,670	9,766,886	46,110,276
過不足額 b-a	1,570,146	3,852,694	807,419	6,230,259
(固定資産積立金)	1,165,293	677,500	0	1,842,793
(他事業繰出/繰入金)	404,853	3,163,851	807,419	4,376,123
(次年度繰越金)	0	11,343	0	11,343

※「介護保険収入他」の内、利用者の皆さまの利用料 計6,292,618円 (対事業費131%)

H28 基金・積立金の状況

H29.3.31 現在

(単位：円)

基金・積立金	積立額	取崩額	残高	備考
地域福祉基金 ※地方交付税財源	7,785,926	0	77,739,000	H15~16取崩額補充 ※
	21,080	0	10,779,437	◎果実運用 (社会福祉事業へ)
福祉基金 ※寄附金等財源	3,304,668	7,785,926	17,500,000	一般寄附金積立額
	1,842,793	0	14,502,447	◎果実等運用 (地域独自の福祉サービスへ)
法人安定化積立金	7,785,926	7,785,926	17,500,000	介護保険収入剰余額積立
	1,842,793	0	14,502,447	地域福祉基金取崩額補充 ※
固定資産積立金	12	432	1,499,819	◎基盤整備、介護保険経営補填準備金
	432	432	1,499,819	車輦運搬具減価償却積立 (2台分)
暮らし資金積立金	12	432	1,499,819	◎消耗資産の更新準備金 (8件)
	432	432	1,499,819	預金利息積立額
				貸付金振込手数料
				◎生活資金貸付事業原資

※ 経費削減及び事業収入の増加により、平成28年度は運営補填のための基金、積立金からの取崩しは致しませんでした。(取崩予算額 3,787千円)

※ 法人安定化積立金は、基幹的な人員体制整備のための人件費財源の確保、及び介護保険事業が赤字決算の場合の財源補填等を目的に積み立てています。

※ 固定資産積立金は、サービス運営に不可欠な車輦等の固定資産に関し、償却年数の古い資産から優先的に積立てています。



役員改選が行われました

国の社会福祉法人制度改革に伴い経営組織の見直しが行われ、4月1日より新たな評議員体制がスタートし、6月15日に行われた定時評議員会において新たな法人役員が選任されました。尚、昨年12月の定款変更により、理事の定数は7名から6名に、副会長の定数は2名から1名に変更されました。

理事 定数 6名 (任期 平成29年6月定時評議員会～平成31年6月定時評議員会)

- 会長 (理事長) 畑中 実祐 ～地域福祉関係 (民児協会会長)
- 副会長 (業務執行理事) 滝 和人 ～その他機関 (保護司)
- 理事 栗空はつ彖 ～福祉・介護専門職経験
- 理事 下出 謙介 ～地方行政 (村議会議長)
- 理事 (新任) 上野 長敏 ～福祉行政 (村福祉健康課長)
- 理事 (新任) 田中 明弘 ～組織運営・財務運営経験

◎理事は構成分野を考慮の上、事業経営に関する識見や福祉に関する実情に通じている方等の中から個人として選任いただいています。(役職は参考)

監事 藤沢 滋 ～社会福祉事業識見
南 直 (新任) ～財務管理識見
定数 2名

顧問 瀬戸 普 (王滝村長)

～平成28年度監査意見より③～

◇法人運営の現況

社会福祉法人制度改革による経営組織や財務運営等の見直しにより、法人運営がより専門化し複雑となり運営面での努力が見受けられる。今後とも適切な法人運営のために鋭意努力されたい。

共同募金委員会役員改選

(任期：平成29年7月1日～平成31年6月30日)

= 運営委員 = (定数 7名)

- 会長 瀬戸 普 ～王滝村長
- 副会長 田中 明弘 (新任) ～組織・財務運営経験
- 畑中 実祐 ～民児協会会長
- 滝 和人 ～保護司
- 栗空はつ彖 ～福祉・介護専門職経験
- 下出 謙介 ～村議会議長
- 上野 長敏 (新任) ～村福祉健康課長

= 監事 = (定数 2名)

- 藤沢 滋 ～社会福祉事業識見
- 南 直 (新任) ～財務管理識見

= 審査委員 = (定数 5名)

- 栗空はつ彖 ～運営委員
- 藤沢 滋 (新任) ～監事
- 大家 幸雄 ～王寿会 (老人クラブ) 会長
- 村木ゆかり (新任) ～主任児童委員
- 胡桃澤尚乃 (新任) ～ボランティア活動

◇共同募金委員会は長野県共同募金会の市町村組織として、共同募金運動の推進ならびに村内における共同募金の有効活用について協議いただく機関です。
◇審査委員の皆さまには、公募による募金配分の審査をはじめ、地域福祉活動やボランティア活動への共同募金の有効活用について審議いただいています。



社会福祉協議会の経営組織

国の社会福祉法人制度改革に伴い経営組織の見直しが行われ、平成29年4月より新たな体制がスタート。従来は任意の諮問機関であった評議員会が、法人運営の基本ルールを決定し事後的に法人運営を監督する必置の議決機関とされ、理事会は業務執行を行う意思決定機関として位置づけられました。

◎業務執行の意思決定機関

理事会

理事 定数6名

- 委員の選任
- 評議員候補者の推薦の提案
- 評議員の解任の提案

会長 (理事長)

副会長 (業務執行理事)

事務局 職員 18名
(正規職員 7名 非常勤職員 11名)

○役員を選任・解任

評議員会

評議員 現員数9名
(定数 7～10名)

- 役員候補者の推薦の提案
- 役員解任の提案

○評議員の選任・解任

◇理事会の権限

- ・法人の業務執行の決定
- ・事業計画及び収支予算の決定
- ・理事長の選定及び解職、及び理事の職務執行の監督

◎法人運営の基本ルール及び重要事項の議決機関

◇評議員会の権限

- ・役員を選任及び解任・報酬等の支給基準、役員報酬の決定
- ・定款の変更・計算書類及び財産目録の承認
- ・社会福祉充実計画の承認・その他法令及び定款に定められた事項

評議員選任・解任委員会

委員 定数4名以内

(監事1名 事務局員1名 外部委員2名)

新たな支え合い体制づくり事業



こんな居場所あったらいいな！

がスタート

3月9日に行われた支え合い研修では、サロンの身近な居場所づくりについて楽しく意見交換。

H28生活支援ネットワーク事業

- (1) 生活支援ネットワーク会議（運営委員12名）
第1回／7月4日 …平成28年度推進計画他
- (2) 地域支え合い推進会議（推進委員23名）
第1回／7月4日 …支え合い研修他
第2回／10月18日
…ワークショップ『地域の資源を把握しよう！』他
☆専門委員会 ①生活支援と見守り活動 ②居場所づくり & 健康・生きがいづくり ③社会参加と就労活動
- (3) 生活支援コーディネーターの配置 1名(兼任)
支援ニーズ及び社会資源の把握、担い手の養成、及び新たなサービスや高齢者の活動の場づくり等
- (4) 体制整備に関する諸事業
 - ① 地域支え合い研修会
第1回／7月4日 参加者38名
『高齢者は地域の活力！～みんなで考えよう、住みよい地域 あなたも参加、支え合いの輪～』
第2回／3月9日 参加者25名
『みんなでしゃべろう、こんな居場所あったらいいな！』
 - ② ニーズ調査活動の実施
生活支援ニーズ調査（8月）、あなたも投票『あったらいいな！』 & 『やってみたいな！』（9月）他
 - ③ 支援活動の需給調整、ボランティア活動支援

H28認知症安心ネットワーク事業

- (1) 認知症地域支援推進員の配置 1名(兼任)
- (2) 相談支援体制の整備
 - ① 介護・認知症相談(年2回) ② 認知症講座(年1回)
10月26日 認知症サポーター養成講座 受講者14名
 - ③ 介護サービス利用者家族会の開催(年2回)
- (3) 支援関係者と地域の支援ネットワークづくり
- (4) 介護職員の資質向上、及び在宅介護の相談支援の充実

H29生活支援ネットワーク事業

おもな取り組み課題



- 生活支援及び見守り活動
『使いやあさを探ろう!』
*既存の支援活動の有効活用と支援者のネットワークづくり *個別の生活実態及び生活ニーズの把握 *認知症見守り体制づくり等
- 居場所づくり & 健康・生きがいづくり
『居場所づくりを進めよう!』

- *各地区のサロン活動の普及 *地域の寄り合い場所の確保 *健康や生きがいづくりに関する実態把握等
- 高齢者の社会参加及び就労活動
『支援組織づくりと活動の場の確保』
*協力団体及び協力者の確保 *活動拠点の確保 *活動の場と資源のリストアップ等
- 全体に関する事項
*資源マップづくりの検討 *住民への周知等

平成28年度寄付者ご芳名 (受付順)

たいせつに使わせて頂きます!

寄付金総額 21,080円

一般寄付金

(第27回福祉・健康の集い)

／チャリティーマーケット)

- 団体 王滝観光総合事務所 様
里の駅王滝 おんたけ広場 様
五郎八茶屋 様
長谷川農園 様
- 個人 脇坂智恵子 様
- チャリティーバザー (10,830円)

物品寄贈

- 団体 どんぐり村工房 様
名入タオル 120枚
- 個人 松越 勝人 様
ひとり用鍋セット、蓋付
汁椀、湯呑み 多数
- 富井 聡美 様
介護用消耗品



会食会では、どんぐり村工房の皆さんがオリジナルタオルをプレゼント!

※ この他にも野菜や切り花、衣装用の貴重な着物やはぎれなどの材料、手づくりの弁当袋やひのきの箸、綿布などの介護用品など、たくさんの心のこもった頂きものがありました。(計108件) いつもありがとうございます。